



戦争は繰り返してはならない！ 憲法9条は日本の大きな宝！ 自民党古賀氏の重要な発言

5月7日に放映されたTBSの報道特集に、自民党幹事長などを歴任された古賀誠氏がインタビューに登場しました。以下、その発言です。皆さん、どう思いますか？

戦争というものを体験していない人たちがいないという今、とても怖いということをお前は言っている。（かつての国会の議席の写真を指して）自民党のこういった方々が中核にいたころは、安全保障の議論なんて一切必要なかった。戦争というのは繰り返してはならない。理屈でおさめられるような簡単なものではない。自民党の提言は、戦争を体験していない世代が頭の中で考えた議論だ。

「敵基地攻撃能力」を「反撃能力」に言い換えたことに対し

名前をどう変えようとも憲法の専守防衛の逸脱だと思う。やってはいけないと思っている。我が国の抑止力を越えていくものには間違いない。敵国に撃っていくわけですから、本来は来たやつを打ち落とすということですよ。日本の国は大きな宝を持っているんです。それが9条なのです。9条に変わる日本の平和というの、やってみたらいい。収まるかどうか理屈で。収まることは容易ではないと思う。ともかく力で平和が実現するということは、あり得ない。絶対に（強調）あり得ない。これだけは言える。自民党が保守的な政党だからということは当然なんですけれど、こういうことが起こると、どうしても更に更に右へ右へ軍事大国になる道だけは避けていかなければならない。（防衛）予算を増やすとか、そんな簡単なところで日本が世界の平和に貢献できるそんな問題ではない、と僕は思います。